

第 79 回小田原市美術展覧会

【後期】

工芸・書道・写真

受賞作品

審査員講評



第79回小田原市美術展覧会

工芸・書道・写真 審査員講評

◇審査員（50音順）

工 芸：小堀 誠、波多野 安希、亀井 富子、讓原 眞美子

書 道：石塚 洋子、梅村 静竹、久津間 勝径、杉山 香春、永井 香峰、西野 竹影、
山本 千紅

写 真：石塚 幸男、川田 絵里、中村 武夫、長山 武夫

【工芸】

○市長賞 作品名：KENZAN 作者：瀬戸 伸仁

作者の手びねりにより生まれたユニークで楽しい陶片が木によって構成され生かされています。ひとつひとつが天真爛漫な楽しさで溢れ、息づいています。



○市議会議長賞 作品名：悠久 作者：木平 ゆう子

幾何学的な模様が伝統的な津軽の技法をベースに現代的なテキスタイルアートとして見事に昇華された作品となり、まさに「伝統と革新」が同居する作品です。気の遠くなるような時間と情熱が伝わってきました。



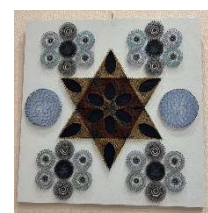
○教育委員会賞 作品名：Crescent 作者：林 誠子

大胆なデザインと色彩で、三日月を表現されていて、一目でパワーを感じる作品です。同じ色、柄の布にオーガンジーを重ね、変化をつけ動きを出しています。次回の作品も楽しみです。



○奨励賞 作品名：光風霽月 作者：Masako Fukuyama

宇宙の情景をストリングアートで巧みに表現していました。西陣絹糸の色彩と幾何学模様の構図により、立体感のある作品となっています。



○奨励賞 作品名：宇宙の始まり生命の始まり 作者：藤川 哲也

幻想的な宇宙空間をチタンアートで見事に表現した作品です。視線や光の角度によって、表情の変化が楽しめます。



○佳作 作品名：神農～百草の声を聴く者～ 作者：都築 萌子

老翁の姿を持った神農がとても親しみやすく表現されています。作者の優しさが伝わる作品です。



○佳作 作品名：曼荼羅 — 華 — 作者：落合 里佳
糸かけ曼荼羅を作るのにも手間が掛かるものを、切り絵でチャレンジした見事な作品でした。



【書道】

○市長賞 作品名：大華 作者：大島 修穂
勁健な筆触で見応えのある華を咲かせました。



○市議会議長賞 作品名：消夏雑詠 作者：草柳 光風
行間を通して穏やかな線質で木簡隸の特徴をよく表現されました。



○教育委員会賞 作品名：萬壑千… 作者：石井 静峰
行草体の筆法を心得ており、抑揚、遅速、連綿等に気遣いし、文字の大小も工夫して素晴らしい作品になりました。
今後の活躍を期待します。



○奨励賞 作品名：白雲抱幽石 作者：松原 大観
行書の作品で、包容力のある力強い印象の作品。整然と並ぶ文字が意志の強さを感じさせます。お見事です。



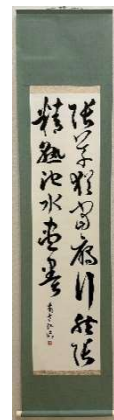
○奨励賞 作品名：百人一首 文屋康秀の歌 作者：稲葉 一虹
かな三行書きの作品。一行目と二行目、二行目と三行目の行間が絶妙で、線の伸びやかさ、渴筆の線條が美しい作品です。



○佳作 作品名：擬陶彭澤 作者：堤 養真
多字数を最後まで気脈を通した見事な作品です。
長年の研鑽の跡が見られます。



○佳作 作品名：孫過庭・書譜（節臨） 作者：瀬戸 あさひ
草書の代表作、孫過庭の「書譜」をすばらしい筆使いでよく表現されました。文字造形はもちろんのこと、草書の意をよく心得ての作品に感服です。



○高校生奨励賞 作品名：李白の詩 作者：村山 壮介
楷書七言二句を見事に書きあげました。一寸の隙もない素晴らしい出来映えです。
全体に余裕があり、透明感もあって心洗われる作品です。



【写真】

○市長賞 作品名：初夏の大冒険 作者：大木 典久
樹の幹が作り出す窓からのぞくリスざるの表情の捉え方が
素晴らしく、作者の感性が光る作品です。



○市議会議長賞 作品名：穏やかな日々 作者：山口 英和
穏やかなひと時を切り取った、温かい日差しを感じさせる作者の優しさが溢れる作品です。



○教育委員会賞 作品名：流れる秋 作者：塚越 政純
水面の木の葉を美しくとらえた、静かな中にも動きのある作品です。



○奨励賞 作品名：撮る人撮られる人 作者：新城 英一
フクロウの瞳、その中に映り込む人。なかなか思いつかない視点の作品です。



○奨励賞 作品名：雨の日に 作者：中村 哲夫
かすみの漂うどこか懐かしい景色にやわらかい春を感じる詩情豊かな作品です。



○佳作 作品名：夕映え 作者：神山 務
夕日・電車・ひょうたんの織り成す郷愁を誘う景色が表現された作品です。作者の感性が素晴らしい！



○佳作 作品名：使命 作者：古宮 隆一
白と黒が織り成すコントラストが異国を感じさせる作品です。

